

韓国で口蹄疫が発生しました！ (忠清北道 乳牛飼養農場 195頭飼養) 口蹄疫防疫対策の徹底をお願いします。

- ・韓国における口蹄疫の発生は、2016年3月29日、忠清南道洪城郡で発生して以来、11か月ぶりとなります。
- ・中国やロシアでは口蹄疫の発生が最近も継続して確認されており、口蹄疫ウイルスの日本国内への侵入リスクは依然として極めて高い状況にあると考えられます。

口蹄疫の発生予防対策及び万が一の発生時のまん延防止対策に万全を期すよう改めてお願いします！

- 飼養衛生管理基準の遵守状況を確認し、再徹底をお願いします。
 - ・病原体持ち込みの防止(入場制限、出入口付近の消毒薬の常設等)
 - ・野生動物からの病原体の侵入防止(野生動物の排せつ物の混入防止等)
- 特定症状を呈している家畜を発見した場合は、遅延なく家畜保健衛生所に届け出て下さい。

以下の①～③のどれかを呈していたら特定症状です。

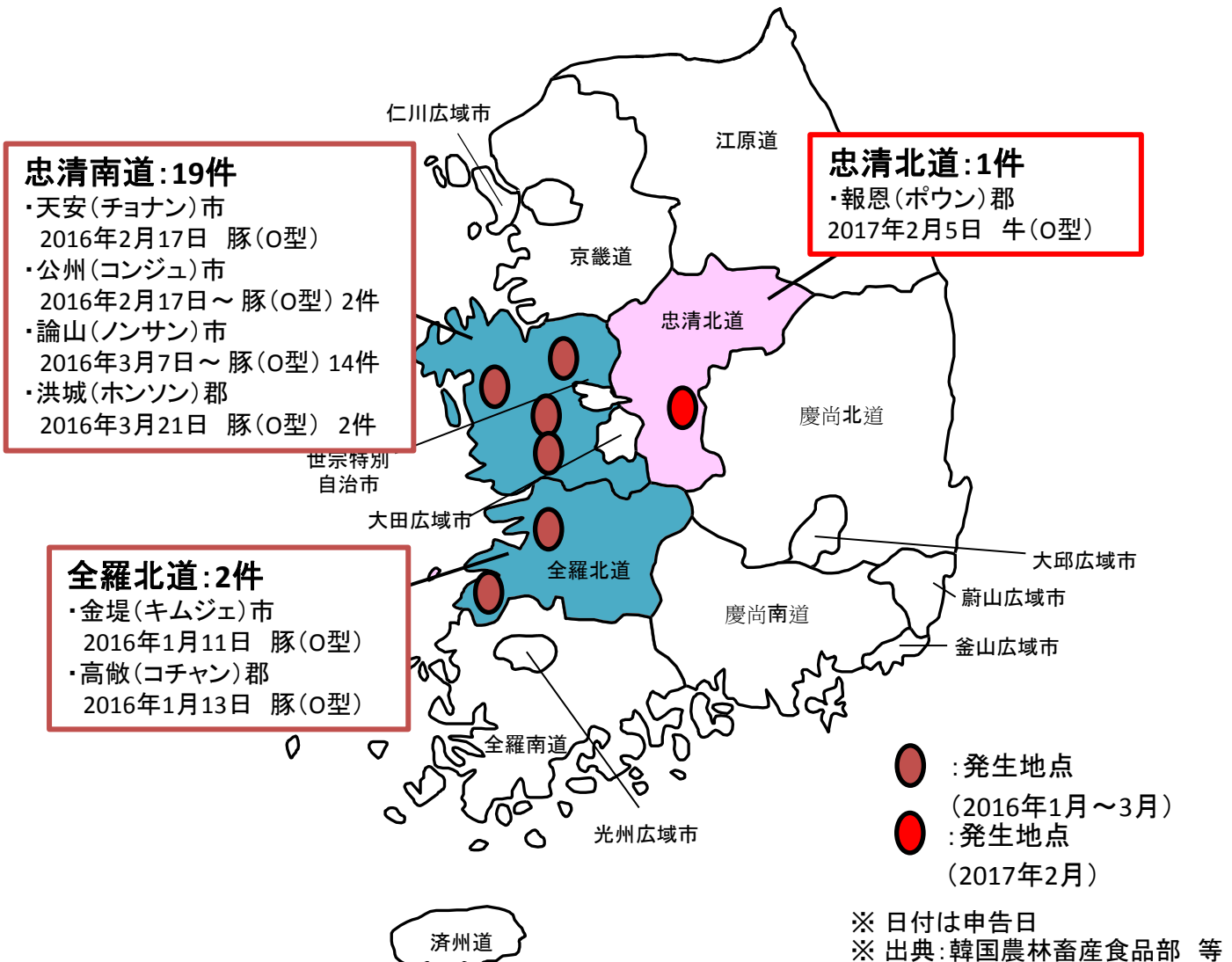
- ①発熱39℃以上の家畜が泡沫性流涎、跛行、起立不能、泌乳量の大幅な低下or泌乳停止のいずれかを呈し、口腔内、鼻部、乳頭等に水疱、びらん、潰瘍又は癬痕を呈す場合
- ②同一畜房内で複数の家畜の口腔内等に水疱等があること
- ③同一畜房内で半数以上の哺乳畜が2日間で死亡すること

異常をみつけた場合には直ちに西部家畜保健衛生所まで

電話・・・0551-22-0771 FAX・・・0551-22-6728

夜間、土日・休日の連絡は・・・090-5564-1018

韓国における口蹄疫の発生状況 (2016年1月以降)



○2014年～2016年の韓国における口蹄疫の流行(O型)

- ・2014年7月～8月:3件(豚3件)
慶尚北道(2件)、慶尚南道(1件)
- ・2014年12月～2015年4月:185件(牛5件、豚180件)
忠清南道(70件)、京畿道(56件)、忠清北道(36件)、江原道(11件)、
慶尚北道(8件)、仁川広域市(2件)、世宗特別自治市(2件)
- ・2016年1月～3月:21件(豚21件)
忠清南道(19件)、全羅北道(2件)